学校だより

平成３０年１１月３０日

かわい

横浜市立川井小学校

http：//www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/

～自分のことをすきになる～

校長　藤田　優

「そんなことをしたら、自分が恥ずかしい」
　日々のあり方に立ち止まらせてくれた言葉に出会いましたので、紹介します。
『ブータンの学校に行ったときに、女の子や男の子に「いじめはありますか？」と尋ねました。「いじめってどんなこと？」ということで「一人だけをのけものにしたり、ものを隠したり、ひどいことをみんなで言うこと」というと、ブータンの少年は不思議そうな顔で私に、「どうして、なんのためにそんなことをするの？」と聞きました。「そんなことをしたら、自分のことが好きになれない。好きになれなかったら、誰のことも幸せにできない。自分も幸せに生きられない。どうしてそんなことをするの？」と尋ねられました。そして、ブータンには泥棒がいないとガイドさんが言いました。どうして？と尋ねると「そんなことをしたら、自分が恥ずかしいでしょう。そしてそんな自分を誇れない」と。
　私たちも昔、「誰が見ていなくても、お天道さんがみておられる」と言いました。少年の言葉にもガイドさんの言葉にも涙が出ました。そして、泥棒やいじめがあっても当たり前のように思っている自分が恥ずかしくなりました。私も自分を好きでいたい。自分を誇りに思いたい。自分に恥じないことをしていきたいと思いました。』
（山元加津子 https://ja-jp.facebook.com/kakko.yamamoto/）

「心は言葉でできている」
　自分のことを好きになれなかったら、自分が幸せになれないだけでなく、他の人を幸せにすることもできない。ブータンの少年の言葉は、彼を取り巻く人間関係のあたたかさを想起させます。
　人権週間にちなんで、「あなたはあなた」と認めあえる関係づくりをしていこうという話をしました。「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりをめざしてのものですが、日常のやりとりの中で使っている言葉が、一人ひとりをそっと包み込むような、あたたかいものであることが大事です。そういった意味において、心は言葉でできているとも言えます。

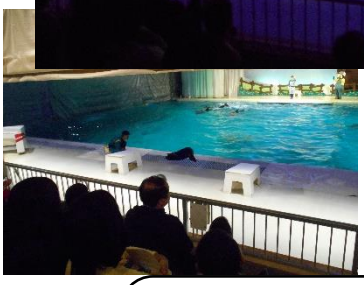
　より良い教育は、学校だけではできません。共育として子どもたちを育むことが大切です。保護者・地域の力をお借りしてこそ達成できるものです。今年も本校の教育活動にあたたかいご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。来年もよろしくお願いいたします。どうぞよい年をお迎えください。

4組5組　旭区個別支援学級合同宿泊学習

１０月３０日～３１日に旭区個別支援学級合同体験学習に行きました。天候にも恵まれ、充実した活動をすることができました。二日間の宿泊学習の中で、他の学校の友だちとも交流を深めていました。

マリンパークのイルカショーがたのしかったです。大がたバスにのれたのも、たのしかったです。

マリンパークのカルフォルニアアシカのむさしがおちこんでいたのが、おもしろかったです。
ほかの学校の友だちともなかよくあそべたのでよかったです。



マリンパークのイルカショーがたのしかったです。

三浦の集いは、「みうらにいこう」のレクが楽しかったです。ソレイユの丘で、カンガルーにえさをあげました。かわいかったです。

3年生　ケアプラザでの交流

11 月は旭区小学校児童音楽会、ケアプラザでの交流など、校外で学習する機会が何度かありました。それぞれの学習で、子どもたちが体験的に様々なことを学んでいました。

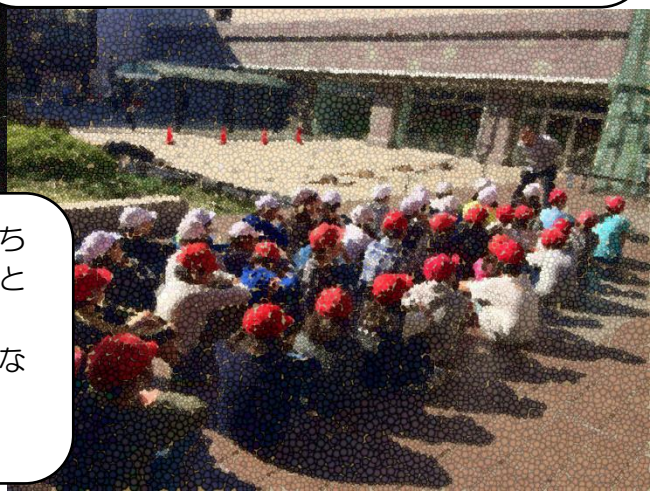
私はクイズを考えました。高齢者の方と楽しく関われるように、わかりやすいクイズにしました。本番の時も、耳の聞こえにくい方にもわかるように、大きな声で何回も言うようにしました。喜んでもらって嬉しかったです。次の交流も楽しみです。

くじ引きとスタンプをしました。最初は「大丈夫かな」「うまくいくなかな」と思ったけど、終わった後は楽しかったなと思いました。おじいさん、おばあさんたちが喜んでくれたからうれしかったです。景品が足りなくなってしまったので、次にやるときは、人数を考えてから景品を作りたいです。

4年生　横浜見学

１１月１６日（金）に吉田新田跡地見学に行きました。蒔田公園から桜木町まで歩き、ランドマーク・横浜都市発展記念館見る中で、埋め立てた地域の広さに驚いていました。

ランドマークタワーに登って埋め立てた広さを実際に見ました。とても広くて、１０年かけて一生けん命うめ立てたのだろうなと思いました。
もう少しせまくてもいいのに、どうしてこんなに広くうめ立てたのかふしぎに思いました。



もっこは、見た目より重かったです。昔の人達は私たちがもったよりも何倍も重いものを運んでいたのがすごいと思いました。
横浜の名前は、横の浜があったから横浜という名前になったことを知りました。

5年生　旭区親善球技大会

11 月 27 日（火）に旭区親善球技大会が行われ、上川井小、若葉台小の５年生と一緒にサッカーとバスケットボールの試合を楽しみました。他の学校の友達と交流する貴重な機会に、子どもたちはとても喜んでいました。

最初のころは、チームのみんなのパスを出す力が弱かったけれど、パス練習を繰り返して、本番が近づくとパスが強くなりました。練習の後には振り返りをして、チームで作戦を考え、当日の試合では、そのことを意識して取り組むことができました。
私は声をかけたり、ドリブルをして点を決めたりすることができました。

球技大会に向けて、チームのみんなでパス練習をしたり、ドリブル競争をしたりして、「最後までみんなで協力して頑張る」というスローガンを達成できるように頑張りました。
大会当日は、友達や先生に教えてもらったことを生かすことができたので、とても楽しかったです。